

富山大空襲80年平和祈念事業

富山大空襲

～戦禍をこえて80年～

新川巡回展

2025 **11.20** (木) → **24** (月) 10:00-17:00
※最終日は16時終了

新川文化ホール 2階展示室【入場無料】

魚津市宮津110 TEL. 0765-23-1123



写真・被災者が描いた絵画（絵：若林ウタ）

真っ赤な空の下で何が？

被災者が絵で語る

2
Chapter

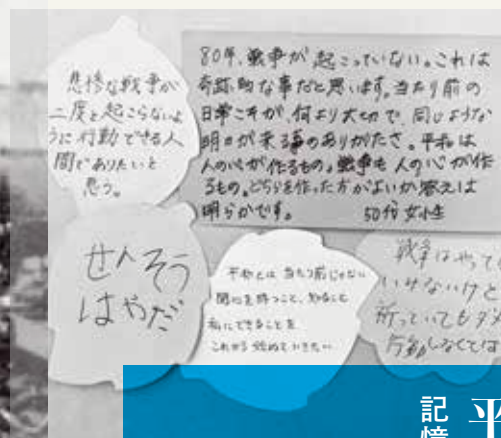


あの日、富山が燃えた。

富山大空襲の記録と証言

1
Chapter

写真・総曲輪商店街から大和百貨店を望む



写真・前回開催した「平和へのメッセージ」

平和を生きる私たちへ。
記憶を受け継ぎ、未来へ

3
Chapter

主催／「富山大空襲一戦禍をこえて80年」新川巡回展実行委員会 共催／魚津市、富山大空襲を語り継ぐ会

後援／富山県、富山県教育委員会、黒部市・入善町・朝日町と各教育委員会、新川文化ホール、北日本新聞社

協力／富山市、富山県公文書館、NPO法人つむぎ 協賛／新川経済倶楽部

www.toyamadaikushu.com



富山大空襲

～戦禍をこえて80年～

2025年7月12日から17日まで、富山県民会館で開催した「富山大空襲展～戦禍をこえて80年～」展には、3,000名を超える方々にご来場いただきました。以下は、その際にご記入いただいたアンケートから抜粋した感想文です。

【19歳以下】

- ◎19年間生きてきて、最も衝撃的な展示会であり、私の中に残り続けるものがたくさんありました。
- ◎学校で習った内容の、想像していたよりずっと重く、記憶に残るもの。とても有意義な時間でした。
- ◎フリガナをつけてほしい。校外学習でいつでも見られるようにしてほしい。

【20代～30代】

- ◎今の若者は戦争への知識や捉え方が浅く、命を軽視している傾向があります。
市、県、国を挙げて子どもたちに包み隠さず伝えて未来に平和をつなげてほしい。
- ◎学校では、「酷いから子どもが行きたがらない」と言って見学がなかった。
改めてその悔しさを思い出し、覚え伝えていくことは大切だと、痛感した。
- ◎無料でもいいのかしら、と思う程の見ごたえ。短い会期がもったいない。今、若い人に必ず見てほしい。

【40代～50代】

- ◎分かり易く県民皆が見るべき。学校で現状を伝えることが、いじめを防ぎ生命を尊ぶことになると思う。
- ◎15年史観が良かった。丹羽さんの絵が素晴らしい。是非、資料集を作って集録してほしい。
B29の高度説明が欲しい。年1回くらいの開催を希望。期間も長くして。
- ◎良かった。平和を祈る取り組みになっていて、これからも「伝える」ことをお願いします。(東京在住者)
- ◎学校単位の校外学習として行ってほしい。英語もあっても良さそう。
- ◎見せ方が分かり易く、未来の子どもたちに平和を考える時間が欲しい。定期的開催を望む。
- ◎この展示を拝見して改めて戦争の恐ろしさを痛感、心も病みました。次世代への伝承が大切。(群馬県民)

【60代～70代】

- ◎全く、と言っていいほど知らなかったことが分かり、改めて戦争は不幸なことだと実感。
資料館はマンネリ化してしまわない工夫が必要だと思います。
- ◎語り伝えたいという熱量を感じさせるものだった。生の声、絵画、短い文章が良い。
- ◎市教委に協力してもらって、子どもたちが団体に鑑賞する機会を作れば、子どもたちの声が集まって平和祈念館を造るきっかけにもなるだろう。
- ◎自分の目で見て、頭で考え行動することの大切さを再認識。
- ◎期間が短いので延長するか、県内市町村を巡回し、小中学校のクラス単位の招待も良いのでは？
- ◎時系列で展示され、とてもわかり易く正確な資料の数々。レイアウトも良く心に残る展示会です。
- ◎この後、常設の展示館に引き継がれ、子どもたちの平和教育の拠点となることを望みます。
- ◎単に事実を記述したものを読むのとは違い臨場感あふれた言葉の数々。理解を大いに助けるものだった。
- ◎どうして富山の学校教育で何も教えられなかったのだろう。
- ◎今回の展示された資料・史料をまとめて出版してほしい。また開催してほしい。

【80代以上】

- ◎こんなに一字一句読みましたのは初めてです。それだけ興味深い展示だったと思います。
- ◎これだけ多くの資料、ご苦労だったと思う。これを資料館等に保存すべき。
- ◎遺族会と連携したら。企画、運営、資料収集に大変ご苦労されたと強く感じました。
- ◎今まで知っていたものとは、格段の差でした。

